



通

達  
平成 22 年 1 月 25 日  
社長 大中勝博

1 月から第 19 期の下半期が始まりました。新年例会では、今年の重点テーマとして、

逃げずに責任を負う人を抜擢する  
真剣勝負の中で多くの創造的なアイデアを出す  
強い個性の遺伝子を造る

ということを申し上げました。今期は 3 名を昇格致しましたが、プロジェクト・リーダに抜擢することも積極的に行って参ります。社内では個別テーマを持って各人に開発を行つて頂いており、以下の開発を進めております。

- 1 . 勤怠管理システムの開発 . . . (村上、阿辺山)
- 2 . 契約番号管理システム . . . (湊)
- 3 . トレワイス社のホームページ開発 . . . (山口)
- 4 . 自社ホームページ全面改造 . . . (山口)
- 5 . カーゴ・イノベーション社(提携会社)の業務インプリメント . . . (小松)

いずれの業務も、困難はあっても立ち向かって解決をしてゆく精神が要求されます。社外にて業務に従事されている方々は特に、毎日顧客との真剣勝負でありましょう。社内の業務でも全く同じであって、どちらの場合も多くのアイデアを出し続けなければなりません。創造の苦しみはありますけれど、新しいプロダクト、新しい価値を創造する喜びもまた、待っております。

新しい価値は座していては生まれません。「新しい」と言う以上は人と同じであるはずもなく、孤独にも耐える強靭な精神が要ります。また、そのような強い個性は対人関係において強力な説得力を持つものです。丁度今はテレビで「龍馬ブーム」が巻き起こっていますけれど、坂本龍馬のような強烈な説得力が道を開いてゆきます。

一方、来期からの社内人事評価では今期の資格試験のチャレンジ状況をより重点的に評価します。例えば、人々の体を扱う医師に医師免許が必要である如く、システム開発でも所定の資格が技術者に無ければ顧客は安心して仕事を任せられません。

既に春期情報処理試験の申し込みは始まっております。受験申し込みを忘れたり、当日に受験をしなかったりでは人事評価は低いということに留意をして下さい。その他の資格についても積極的にチャレンジして下さい。

#### 【人 事】(敬称略)

副島諒美 : 平成 21 年 12 月 28 日を以って依願退職とします。

前園和洋 : 平成 22 年 2 月 1 日より休業とします。

藤井豪彦 : 平成 22 年 2 月 1 日より休業とします。

#### 【総務通達】

(1) 契約管理システムは平成 22 年 2 月 1 日より社内導入を開始します。

(2) 勤怠管理システムは平成 22 年 3 月 1 日より社内導入を開始します。これにより従業員の全員が自宅 PC から本社サーバにアクセスする必要が生じる場合があるので自己のインターネット環境を確保しておいて下さい。